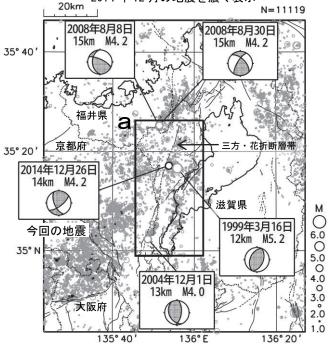
12月26日 滋賀県北部の地震

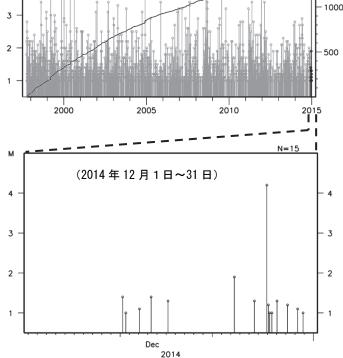
震央分布図 (1997年10月1日~2014年12月31日、 深さ0~30km、M≥1.0) 2014年12月の地震を濃く表示



図中の細線は、地震調査研究推進本部による主要 活断層帯を示す

領域a内のM-T図及び回数積算図

5

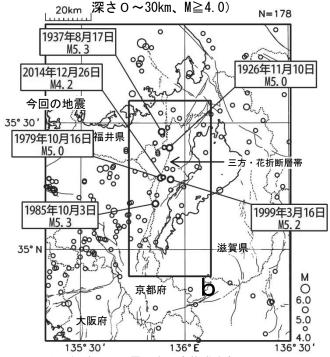


2014年12月26日22時30分に滋賀県北部の深さ14kmでM4.2の地震(最大震度4)が発生した。この地震は地殻内で発生した。発震機構は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型である。

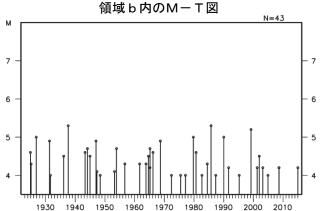
1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近(領域 a)では、1999年3月16日にM5.2の地震(最大震度 4)が発生している。

1923年1月以降の地震活動を見ると、今回の地震の震央周辺(領域 b)では、M5.0以上の地震は時々発生しているが、M6.0以上の地震は発生していない。領域 b 内で 1923年1月以降の最大規模の地震は、1937年8月17日のM5.3の地震(最大震度3)と1985年10月3日のM5.3の地震(最大震度3)である。

震央分布図 (1923 年 1 月 1 日~2014 年 12 月 31 日、



図中の細線は、地震調査研究推進本部による主要 活断層帯を示す



2000

1500